

平成27年度補助金対象新設機器の紹介

広島市の中小企業が抱えている技術的な課題に対応する機器・検査用機器の整備を図るため、(公財) JKA からの補助をうけて下記の機器を導入しました。

ご利用方法など、各機器の詳細については当センターまでお気軽にお問い合わせください。

表面粗さ輪郭形状測定機

機械部品などの表面をスタイラス(径の小さな触針)でなぞることで、表面の微小な凹凸の状態(表面性状)を測定する機器です。機械製品の摺動性などの評価に使われます。小さな部品の輪郭形状も測定できます。

[型式]

株式会社小坂研究所 DSF900K31

[仕様]

(1) スタイラス SA-41/SA-32

分解能：0.75nm/1.5nm

測定範囲：±6mm/±12mm

測定力：0.75mN/10.0mN

(2) 機能

- ア. 輪郭形状測定機能
- イ. 二次元表面粗さ解析機能
- ウ. 三次元表面粗さ解析機能



ロックウェル硬度計

この機器は、ロックウェル硬さを測定するための装置です。ロックウェル硬さは、円錐状もしくは球状の圧子を試験片に押し込むことで、塑性変形により出来た永久くぼみの深さから硬さ値を算出する方法で求めます。鉄鋼をはじめとする金属材料からプラスチックなどの高分子材料まで幅広く用いられています。

本装置は、手動で初試験力を負荷した後に、自動で測定を行います。初試験力の負荷時に過負荷を防止する機構を装備しており、初心者でも簡単にロックウェル硬さ測定が行えます。

[型式]

株式会社ミットヨ HR-430MS 型

[仕様]

- ロックウェル硬さ及びロックウェルスーパーフィッショナル硬さに対応
- ロックウェル硬さスケール：
A, D, C, F, B, G, H, E, K, L, M, P, R, S, V
- ロックウェルスーパーフィッショナル硬さスケール：
15N, 30N, 45N, 15T, 30T, 45T, 15W, 30W, 45W,
15X, 30X, 45X, 15Y, 30Y, 45Y
- 試験力切替：ダイヤル式

